

# ネット安全教室

2021.06.30

三重県警津警察署生活安全課の山下さんが1年生にインターネットの危険性についてお話をしてくれました。



インターネット社会は、顔が見えないので現実社会ではやらないことをやってしまいやすくなります。

SNSからのトラブルも起きやすくて、既読無視やグループはずしはもちろん、悪口を言い合うことで仲間が増えたいします。でもこの仲間は本当の意味での仲間でしょうか。この時の悪口はインターネット上にずっと残るし、いじめに発展します。

顔が見えないから何を書いてもいいように...

...思うかもしれませんが、どの端末から書き込んだのか現代の科学では調べることができます。

インターネット上でも実生活でも同じです。まずは相手を思いやる言動を心がけましょう。

1枚の写真からもいろんなトラブルになるので、むやみに送信してはいけません。

